

港区議会議員

# にしま 二島とよじ

## 活動レポート

走る!  
動く!  
変える!

発行/自民党議員団所属 二島豊司  
港区白金1-13-11 ときおかビル2F  
TEL.03-3449-7328 FAX.03-3444-6933

Nishima Toyoji Activity report

# 今年も誠実に、着実に 頑張ります。

### 6月に初の区政報告会を開催。

平成20年の年頭にあたり、区議会議員として初めての新年を迎えることができましたことに、心から感謝を申し上げます。昨年は、4月の区議会議員選挙におきまして、1,591票もの票を頂戴し、区議会議員としての第一歩を踏み出すことができました。

そして6月26日の初めての『区政報告会』には、100名を超える皆様がお集まり下さいました。議員となって2ヶ月足らずの私の報告会にこのようにお集まりをいただいたことに心から感謝の気持ちを込めて、新人議員としての意気込みと『初心』をご報告させていただきました。この日の思いを原点として忘れることなく、これからも皆様の負託に応えられるよう努力を重ねて参ります。

### 10月決算委員会、 12月定例会で質問・提言。

9月の第三回定例会の決算特別委員会では、子供たちの安全や地域防災など関しての質問を行い、続く11月開催の第四回定例会では、本会議場で初の一般質問に立つ機会を得ました。当選から6ヶ月が経ち、選挙の前から考えてきたこと、区議会議員になって気づいたこと、日々地域の皆様から聞かされることを、与えられた15分間を使い、精一杯、



白金高輪駅での二島とよじ

武井区長、高橋教育長に問いかけ、提案をいたしました。

### 今年さらにはチャレンジを…。

昨年は全てがめまぐるしく、初めて経験することばかりでした。これからもまだまだ勉強の日々は続きますが、慣れるべきことと、慣れてはいけないことをしっかりと見きわめ、バランスを取りながら、様々な事ながらにチャレンジ精神を持って研鑽を重ねて参りたいと思います。今年も皆様の声を区政に届けるために日々活動してまいりますので、更なるご指導ご鞭撻を宜しくお願いいたします。

港区議会議員 二島 豊司

※議員は公職選挙法により、文書などによる年頭のご挨拶を規制されています。何卒、ご理解下さい。

### 12月 定例会での 質問項目

(裏面もご覧下さい)

- 地方分権改革について…地方分権の推進と区民生活の向上、先進的な施策への取組みについて区長の見解を質す
- ノーマライゼーションと心のバリアフリーを進める取り組みを要望
- 産業支援について…製造業者への支援について要望、事業承継への支援策について要望
- 田町駅東口北地区街づくりビジョンについて
- 学校選択希望制についての評価を質し、学校評議員の導入などを提案

港区議会議員

# 二島とよじ 35歳

ex-メール どうぞご意見をお寄せ下さい。

nishima@toyoji.jp

Close  
Up

# 12月定例会ではじめての 一般質問を行いました。



## 今回の一般質問への思い…。

初の一般質問は、約15分という短い時間でしたが、精一杯、質問し、提言をしました。その質問を振り返り、感想と課題、その後の私の思いを記しました。

### ■ 地方分権改革について

地方分権の推進が、具体的にどのように区民生活の向上に資することになるのか、また、恵まれた財政状況を活かして先進的な施策を展開し、他の地方自治体に向けて情報発信することが、地方分権が進む中で港区に課せられた使命ではないかとの強い思いから質問しました。

区長からは、「区役所・支所改革を進め、区民と行政の協働の成果を政策立案に反映させる総合支所の権限拡充や新たな基本計画への積極的な事業の計上、そして全国の自治体をリードする気概を持つこと」など大変前向きな答弁がなされました。



定例会で質問する二島とよじ

### ■ 産業支援策について

これは地域の先輩の方々との語らいの中から産まれた質問でした。港区は日本の近代産業発祥の地であって今も白金などには町工場が立ち並んでいます。厳しい条件の下で、ものづくりに情熱を傾ける製造業者の方々があります。また、家族経営の事業者の方が、代替わりできずに港区を去っていく話をよく耳にします。区内の中小零細事業者の方々に対して、行政が支援を強化する必要性を感じ質問しました。

区長も、同様の問題意識を持っており、「支援の更なる強化を検討して行く」とのことでした。この点についてはより有効な支援策が実施されるよう、引き続き現場の声を集めて、届けて行きたいと思います。

### ■ 心のバリアフリーの推進について

私自身が障害者スイミングクラブのボランティアをしていることもあり、提言したい項目でした。障害の有無に関係なく安心して暮らせる地域社会を実現する『ノーマライゼーション』の理念達成のためには、障害者向けの施策だけではなく、共に生きる私たち全てがその理念を共有する『心のバリアフリー』こそが重要であると感じています。ボランティア活動の中からもヒントを得て、幼少のうちから心のバリアを取り払うため、学校教育の場で日常的に障害者との交流機会を設けることを提案しました。

区長・教育長ともに『心のバリアフリー』の推進に理解ある答弁を得ましたので、今後とも粘り強く取り組みます。

質問と答弁は下記、私のホームページでご覧になれます。

### 二島豊司(にしま・とよじ)プロフィール

●1972年生まれ●栃木県出身●早稲田大学法学部卒●サラリーマン  
～衆議院議員・梶山弘志(元・内閣官房長官 衆議院議員故・梶山静六の  
長男)秘書●NPO法人・先端政策研究機

構主任研究員●ボーイスカウト港17団(港区白金)のリーダー、ガール  
スカウト東京94団(港区白金)をサポートするリーダーとして子供たち  
のためにボランティア活動中●障害者スイミングクラブ・ボランティア●  
平成19年4月、港区議会議員初当選●家族は妻(平成19年1月結婚)

### 二島とよじ連絡先

●事務所/〒108-0072 港区白金1-13-11 ときおかビル2階 TEL.03-3449-7328 FAX.03-3444-6933  
●自宅/〒108-0023 港区芝浦2-4-11 秀和第2田町レジデンス707 TEL.&FAX.03-5443-5477

二島とよじ ホームページ

<http://www.toyoji.jp/>

eメール

[nishima@toyoji.jp](mailto:nishima@toyoji.jp)